腹腔鏡下子宮摘出術を受ける＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様へ

福井赤十字病院　産婦人科　　産婦７

	手術前日	手術前	手術後	１日目	２日目	３日目	４日目～退院
月日	／	／		／	／	／	／
目標	・退院診察で異常がなく、退院後の生活の注意点について説明をうけたら退院になります						
検査				・血液検査があります 			・血液検査を行うことがあります 
診察 処置	・除毛をします ・おへそもきれいにします ・麻酔科医師の診察をうけます （ただし、休日の場合は別の日に診察します）	・午前７時頃までに浣腸をします ・手術前に弾性ストッキングをはきます ・手術室で尿の管を入れます ・手術室で背中に硬膜外麻酔のチューブを入れます	・肺塞栓を予防するためのマッサージをします →	・歩行ができたら弾性ストッキングを脱ぎます ・尿の管を抜きます	・背中の硬膜外麻酔のチューブを抜きます		・医師の退院診察があります ・医師の許可があれば退院できます 
内服 点滴	・午後７時頃に下剤を飲みます	・午後からの手術の方は午前中に点滴が１本あります	・持続点滴をします 	・午前中から点滴をします			
安静度	・院内自由		・ベッド上安静ですが寝返りはできます ・なるべく足を動かしてください	・看護師の見守りでトイレに行きます 	・自由に歩けます		
食事	・麻酔科医師から食事と水分の制限があります 食事（　　）までできます 飲水（　　）までできます 		→	・午前中から水分が飲めます ・昼食は重湯が出ます ・夕食は５分粥食です	・昼食から全粥食です 	・朝食から普通食です ※ただし、治療食となる場合もあります	
清潔	・除毛後に入浴します			・体を拭きます 	→	・背中のチューブが抜けてから、シャワーができます	
排泄		・浣腸をします	・尿は管で自然に出ています	・トイレでできます			
患者さんへの説明	・入院の説明をします ・入院診療計画書をお渡ししますので署名の上お出しください ・主治医が手術についての説明をします ・看護師が手術に向けての説明と、持ち物の確認をします ・手術同意書をお出しください					・薬剤師が薬の説明をします 	・看護師の退院後の生活に向けて、パンフレットに沿って説明します
説明者							

※ 状態に応じて予定が変わることもあります。何か質問があれば看護師にお聞きください。

主治医（　　）　　担当看護師（　　）

入院費は、ひと月ごとの【自己負担限度額】＋【食事負担額】＋【その他（個室料、診断書料など】合計です。
自己負担限度額の確認ができない場合は、本人の負担割合（1割～3割）での請求となります。
請求に関する問い合わせ先：病棟担当事務